

2016年12月11日西表島・中野わいわいホール 「おけーり うたつのポストくん in西表島」

we support ↓

RQ

災害教育
センター

MONTHLY

「東北に黒龍を送ろう！大作戦しんぶん」改め
復興支援『すけさきた』しんぶん
かめぼん

「すけさきた」とは
宮城県登米市あたりの言葉で
「ホランティアに来たよ」という
意味である

DECEMBER
11
2016



西表島の子供達も出演(左:チビウオパトロール隊、中央:ヤマネコ家族)
劇に続いて比嘉栄昇さんのライブにも出演した子も(右)
「ポストくんの物語は復興支援ではないよ。復興を遂げたあとも僕らの縁は
ずっと続けていきましょう」という栄昇さんの言葉が印象的でした。



西表島と南三陸町がつながった!

←南三陸の皆さんから西表島の皆さんへの
メッセージ映像も流れました

↑「歌津さ来てけさい」では舞台前に
大きな巻き踊りが生まれました。

2016年12月11日、西表島中野わいわいホールに南三陸町の皆さんがやってきました!

すけさきた75号で紹介した、南三陸町の演劇チーム「おらほの劇場」の皆さんによる「おけーりうたつのポストくん」の西表島公演が実現しました。

公演は、西表島エコツアーリズム協会20周年記念事業として行われ、南三陸の皆さんに加えて、ポストの帰還に尽力してくださったBEGINの比嘉栄昇さんや、西表島からも子供たちが出演して、ユツンに漂着したあのポストの旅の物語を、にぎやかな紙芝居劇として上演してくれました。

劇のあとには比嘉栄昇さんのミニライブが行われました。フィナーレには再び南三陸の劇団の皆さんに連れられて、紙芝居に出てきたポストくんと、大きなピンクのウタツサルウスが登場!歌津の田東山(たつがねさん)のつつじを模したピンクの花吹雪の中、栄昇さんの歌う「歌津さ来てけさい」に乗って、舞台と客席が一体になって楽しい盆踊りが繰り広げられました。

東日本大震災の大津波は、私たちから多くのものを奪い去っていききましたが、こうして長い旅を経てポストが戻ってきたというニュースは、多くの人に希望を与えてくれました。

西表にたどり着いてくれたポストくん。
郵政研修センターに保管されていたポストくんが歌津に帰れるよう働きかけてくださった比嘉栄昇さん。
帰ってきたポストくんを暖かく迎えてくださった歌津の皆さん。
ポストくんの物語を伝えるために西表島まできてくださった劇団の皆さん。
素晴らしいひとときをありがとうございました!